

# 葛工!!ピンチ



令和2年 1月 30日 発行

★皆さまのスマホのディスプレイに、親指と人差し指を乗せ、二本の指で押し広げるように、画面の一部分を拡大することを、ピンチアウト (Pinchout) と呼びます。葛工の最近の話題やトリビアを、ピンチアウトするようにお伝えしたい、そんな思いで「葛工!!ピンチ」と名付けました。「葛工がピンチ (危機)」なわけではありませんから、どうぞご安心ください。勘違いなさいませぬよう、ご用心ご用心。 *a pinch of esprit*

## 受験生必見③!

### 機械科 & 建築科 課題研究発表会

先日、電子科とデュアル科の発表会を、この「カサピン」紙上でも紹介したが、本日は1時間目～3時間目を使って、機械科と建築科の「課題研究発表会」がおこなわれた。3年生が10か月あまり時間をかけて、研究したテーマについて、1・2年生の前で披露するというものだ。なお今回は写真がない! これはカメラを忘れたとか、撮影の手を抜いたわけではない。室内を暗くして、パワーポイントを使って発表するため、フラッシュを使うことができなかったものによる。ということで、以下文字だけで報告しますので、想像力を逞しくしてください。

機械科の発表は各グループとも、質疑応答・入れ替えも含めて10分間。「自動車」「流体」「レーザー加工」「メタル工芸」「溶接 (環境整備)」「金属加工」「電気機関車製作」がテーマだった。わたしはちょうど「メタル加工」のところを聞いたが、なんだか体育会っぽい、威勢のいいチームの発表ぶりで、**ものづくりの心意気がびんびん伝わる**興味深いものだった。

いっぽう建築科の発表も班ごとに分かれ、6～10分程度で「CAD設計」「建築意匠・都市論」「建築施工」「資格取得の調べ学習」「設計コンペ」「模型」「建築大工」について、研究成果を発表した。興味深かったのは、学校のある一之江六丁目、七丁目の街並みを調査した「建築意匠・都市論」班の発表。江戸時代の

地図も駆使して、現代の景観を分析・考察していく手際に、スリリングな快感が走った。また模型班が作成した金閣寺の模型や、設計コンペ班がつくった精密な木造2階建専用住宅の設計図など、写真で紹介したかったところですが、皆さん想像力を逞しくしてください。